

取り組みの考え方と目標

取り組み項目		取り組みの考え方と実施事項	目標(2020年度)																				
低炭素社会の構築	製品	<ul style="list-style-type: none"> ・車両の燃費性能向上 ・次世代車の開発推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・車の燃費性能向上に繋がるゴム・樹脂部品の軽量化設計・開発及び車載LED品の開発 ・新エネルギー動向に対応した新領域製品・技術の開発 	_____																			
	生産・物流	環境負荷の低減	<生産:CO₂> ・生産段階でのCO ₂ 排出量の低減 [・工場での日常改善 ・設備の高効率化(照明LED化 ・ユーティリティ・空調更新など) ・革新工程の開発・導入 ・エネルギー置換]	<CO₂低減目標> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>項目</th> <th>基準年</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">グローバル</td> <td>原単位</td> <td>2012年</td> <td>12%減</td> </tr> <tr> <td>国内</td> <td>原単位</td> <td>2012年</td> <td>15%減</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">本体</td> <td>原単位</td> <td>2012年</td> <td>17%減</td> </tr> <tr> <td>排出量</td> <td>2012年</td> <td>17%減</td> </tr> </tbody> </table>		項目	基準年	目標	グローバル	原単位	2012年	12%減	国内	原単位	2012年	15%減	本体	原単位	2012年	17%減	排出量	2012年	17%減
				項目	基準年	目標																	
			グローバル	原単位	2012年	12%減																	
国内	原単位	2012年		15%減																			
本体	原単位	2012年	17%減																				
	排出量	2012年	17%減																				
<6ガス> ・CO ₂ 以外の温室効果ガス(6ガス※1)排出量の低減	<6ガス低減目標> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>項目</th> <th>基準年</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本体</td> <td>排出量</td> <td>2012年</td> <td>62%減</td> </tr> </tbody> </table>		項目	基準年	目標	本体	排出量	2012年	62%減														
	項目	基準年	目標																				
本体	排出量	2012年	62%減																				
<物流:CO₂> ・輸送効率の向上によるCO ₂ 排出量の低減	<物流CO₂低減目標> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>項目</th> <th>基準年</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本体</td> <td>原単位</td> <td>2012年</td> <td>8%減</td> </tr> </tbody> </table>		項目	基準年	目標	本体	原単位	2012年	8%減														
	項目	基準年	目標																				
本体	原単位	2012年	8%減																				
社会との連携	環境に優しいLEDメーカーとしての貢献	・LED応用製品の開発と市場への投入	_____																				
循環型社会の構築	製品	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能資源・リサイクル材の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・資源有効利用に向けた、リサイクルし易い製品設計と技術開発 ・軽量化による原材料の低減 	_____																			
	生産・物流	環境負荷の低減	<生産:廃棄物> ・歩留り向上等による発生源対策に加え、ゴム・樹脂等の社内リサイクルの推進 ・廃棄物の資源化推進 ・国内:埋立廃棄物ゼロ化の継続(海外:埋立廃棄物低減活動推進)	<廃棄物低減目標> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>項目</th> <th>基準年</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">国内</td> <td>原単位</td> <td>2012年</td> <td>10%減</td> </tr> <tr> <td>本体</td> <td>原単位</td> <td>2012年</td> <td>12%減</td> </tr> <tr> <td>海外</td> <td>原単位</td> <td>2013年</td> <td>6%減</td> </tr> </tbody> </table>		項目	基準年	目標	国内	原単位	2012年	10%減	本体	原単位	2012年	12%減	海外	原単位	2013年	6%減			
				項目	基準年	目標																	
			国内	原単位	2012年	10%減																	
本体	原単位	2012年		12%減																			
海外	原単位	2013年	6%減																				
<物流:梱包材> ・梱包、包装仕様の見直し等による梱包材の低減	<梱包材低減目標> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>項目</th> <th>基準年</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本体</td> <td>原単位</td> <td>2012年</td> <td>8%減</td> </tr> </tbody> </table>		項目	基準年	目標	本体	原単位	2012年	8%減														
	項目	基準年	目標																				
本体	原単位	2012年	8%減																				
<水> 水使用量の低減と有効活用 [・使用量見える化によるムダ排除 ・リサイクルによる使用量低減]	<水使用量低減目標> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>項目</th> <th>基準年</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">国内</td> <td rowspan="2">原単位</td> <td rowspan="2">2012年</td> <td rowspan="2">8%減</td> </tr> <tr> <td>本体</td> </tr> <tr> <td>海外</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		項目	基準年	目標	国内	原単位	2012年	8%減	本体	海外												
	項目	基準年	目標																				
国内	原単位	2012年	8%減																				
				本体																			
海外																							

※1 6ガス: メタン(CH₄)、一酸化二窒素(N₂O)、ハイドロフルオロカーボン類(HFC:Hydrofluorocarbon)、パーフルオロカーボン類(PFC:Perfluorocarbon)、六ふっ化硫黄(SF₆)、三ふっ化窒素(NF₃)、

取り組み項目		取り組みの考え方と実施事項	目標(2020年度)									
環境保全と自然共生社会の構築	製品	製品含有化学物質の管理充実 ・グローバルな製品含有化学物質管理の推進	_____									
	生産・物流	環境負荷の低減 ・塗装工程における塗料の削減等によるVOC※2 低減技術の開発と導入 ・工法見直しによる使用量の低減	<VOC低減目標> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>項目</th> <th>基準年</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国内</td> <td rowspan="2">原単位</td> <td rowspan="2">2012年</td> <td rowspan="2">6%減</td> </tr> <tr> <td>本体</td> </tr> </tbody> </table>		項目	基準年	目標	国内	原単位	2012年	6%減	本体
				項目	基準年	目標						
	国内	原単位	2012年	6%減								
	本体											
		・低排出ガス車の導入による排ガス低減	_____									
	社会との連携	地域とつなぐ自然保全活動の推進	・オールトヨタ、行政、NPOとも連携した活動 ・TGグループでの生物生育域の拡大(工場の森づくり、ビオトープ等)	_____								
		地域への環境貢献	・エコ先端工場等での環境活動を通じた地域社会への貢献(近隣住民、児童等への教育)	_____								
		社会貢献活動の推進と関連事業への支援	・グローバル一斉清掃等による地域美化活動への参画 ・関連事業への支援(トヨタ白川郷自然学校、生物多様性民間参画パートナーシップ)	_____								
		環境政策への貢献	・外郭団体等の環境政策への貢献と提言(自動車部品工業会、ゴム工業会等)	_____								
環境マネジメント	連結環境マネジメントの強化、推進	・グローバル連結環境マネジメント活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ┌ 順法管理の強化 └ 環境負荷低減活動の推進 	_____									
	ビジネスパートナーと連携した環境活動の推進	・材料・製品等仕入先と連携した活動の一層の充実 <ul style="list-style-type: none"> ┌ 当社へ納入される部品、原材料、生産設備等に含まれる環境負荷物質の管理充実 └ 仕入先における環境関連法令等の順守及び自主的な環境パフォーマンス向上活動の要請 	_____									
	グローバル社員教育・啓発活動の一層の強化	・従業員の環境意識向上活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ┌ 体系的な環境教育の実施 └ 環境月間活動のグローバル展開 └ 社内報等の活用による情報提供と啓発 	_____									
	環境情報の積極的な開示とコミュニケーション活動の充実	・製品環境技術情報提供の充実 ・TGLレポートの発行継続と更なる内容充実(1回/年) ・環境コミュニケーション活動の充実 ・評価機関への可能な限りの情報開示	_____									

※2 VOC: Volatile Organic Compounds (揮発性有機化合物)